

【 柘植陽一郎 (Yoichiro Tsuge) プロフィール・実績 】

●プロフィール

1968年生まれ

スポーツメンタルコーチ、一般社団法人フィールド・フロー代表
専門はメンタル、コミュニケーション、チームビルディング。

KDDIにおいて10年間広報に従事した後、2005年にプロコーチとして独立。2006年より本格的にアスリートのサポートを開始し、メンタルスキル指導とは一線を画すメンタルコーチングを用いて、2008年北京五輪・2012年ロンドン五輪で金メダリストや指導者をサポート。2011年～2014年までの3年間メンタルコーチとしてソチ五輪で3つのメダルを獲得したスノーボードナショナルチームに貢献。リオ五輪で48年ぶりの4位入賞を果たした女子体操では、コーチと選手をサポート。その他、ラグビーHondaHEATのトップリーグ昇格やチーム史上最高位、ラクロス男子日本代表では、世界選手権念願の入賞・シード獲得に貢献。韓国プロ野球優勝チームのサポートも含め、個人競技・団体競技を問わず、プロ・オリンピック代表から中学高校部活動まで幅広くサポートする。また、日本全国で、選手・指導者・トレーナー・スポーツ関係者にむけてメンタル・コミュニケーション・チームビルディングに関する講演を行っている。

日本と韓国でスポーツメンタルコーチ養成講座を開講し、卒業生は国内外で代表チームやオリンピック・パラリンピックのメダリストサポートなどで活躍。著書に「最強の選手・チームを育てるスポーツメンタルコーチング」(洋泉社)、「成長のための答えは、選手の中にある」(洋泉社)



- JOC強化スタッフ(医・科学スタッフ)(2011年～2014年)
- 全日本スキー連盟スノーボードナショナルチームメンタルコーチ(2011年～2014年)
- Honda HEAT(ラグビートップリーグ)メンタルコーチ(2014年～2016年)
- 慶應義塾高校 アメリカンフットボール部 メンタルコーチ(2015年～2016年)
- ホンダレーシングチーム メンタルコーチ(2010年～2012年)
- 桜美林大学特別強化クラブ講師(2014年～2017年)
- ラクロス男子日本代表チーム(2018年)
- サッカー(日本代表選手)、プロ野球ピッチャー(元日本代表)、ライフル射撃(日本代表選手)、体操(日本代表コーチ・選手)、BMXフリースタイル他、高校部活動・大学体育会多数サポート



●主要大会現地サポート実績

- 2008年 北京五輪(中国)
- 2012年 ロンドン五輪(イギリス)
- 2013年 スノーボード世界選手権(カナダ)
- 2014年 ソチ五輪(ロシア)
- 2014年 射撃世界選手権(スペイン)
- 2018年 ラクロス世界選手権(イスラエル)
- 2018年 BMXフリースタイルPRO CUP(スペイン)
- 2019年 国際女子バレーボール大会VTVカップ(ベトナム)

